

金銭の信託関係

(単位 百万円)

運用目的の金銭の信託

種 別	平成21年度中間期 (平成21年9月30日現在)		平成22年度中間期 (平成22年9月30日現在)	
	中間貸借対照表計上額	当中間会計期間の損益に含まれた評価差額	中間貸借対照表計上額	当中間会計期間の損益に含まれた評価差額
運用目的の金銭の信託	3,000	—	3,000	—

満期保有目的の金銭の信託

該当ありません。

その他の金銭の信託

該当ありません。

その他有価証券評価差額金

(単位 百万円)

中間貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

種 類	平成21年度中間期 (平成21年9月30日現在)	平成22年度中間期 (平成22年9月30日現在)
評価差額	4,534	3,479
その他有価証券	4,534	3,479
その他の金銭の信託	—	—
(△) 繰延税金負債	1,714	1,255
その他有価証券評価差額金	2,819	2,223

デリバティブ取引情報

平成21年度中間期

- (1) 金利関連取引…該当ありません。
- (2) 通貨関連取引

平成21年度中間期 (平成21年9月30日現在)

(単位 百万円)

区 分	種 類	契約額等	時 価	評価損益
店 頭	為替予約	242	240	1
	合 計	—	240	1

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を中間損益計算書に計上しております。

- (3) 株式関連取引…該当ありません。
- (4) 債券関連取引…該当ありません。
- (5) 商品関連取引…該当ありません。
- (6) クレジットデリバティブ取引…該当ありません。

平成22年度中間期

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの中間決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額、時価及び評価損益並びに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(1) 金利関連取引…該当ありません。

(2) 通貨関連取引

平成22年度中間期（平成22年9月30日現在）

（単位 百万円）

区 分	種 類	契約額等	契約額等のうち 1年超のもの	時 価	評価損益
店 頭	為替予約				
	売建	39	—	1	1
	買建	58	—	0	0
	通貨オプション				
	売建	26	—	△ 2	0
	買建	26	—	2	△ 0
合 計		—	—	1	1

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を中間損益計算書に計上しております。
2. 時価の算定 割引現在価値等により算定しております。

(3) 株式関連取引…該当ありません。

(4) 債券関連取引…該当ありません。

(5) 商品関連取引…該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引…該当ありません。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当ありません。